

広報課からのお知らせ



テレビ

テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:00

7月 4日 知事と語る

7月11日 新しく農業を始めませんか

7月18日 再就職を支援するために

7月25日 和歌山ゴールデンキッズ発掘プロジェクト

県民チャンネル

月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:30



ラジオ

和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



紀の国わかやま文化祭2021

第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会

令和3年10月30日(土)~11月21日(日)

紀の国わかやま文化祭2021

「トラベルセンター」開設

本文化祭に気持ちよく参加していただくとともに、和歌山県の魅力を知っていただくために、トラベルセンターを開設しております。

利用者の希望に応じて宿泊施設の斡旋、旅客輸送対応、お弁当の手配の他、観光情報の提供を行いますので、ぜひご利用ください。

詳しくは、下記QRコードよりトラベルセンターのWEBサイトをご覧ください。

(トラベルセンター ☎073-432-1252)



問 第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭和歌山県実行委員会事務局
☎073-441-2570 FAX073-423-7120

紀の国文化祭



知事メッセージ

県民の皆様へ

シングル・イシュー



ハイカラな言葉で申し訳ありませんが、最近はマスコミでもよく語られる言葉で、一つの事柄に焦点を絞って、賛成、反対を問うという政治手法を指します。

少し前は郵政民営化は是か否かということで小泉元首相が大活躍をしました。その後原子力反対とか、IR反対とか様々な案件があり、それぞれに熱心に運動をしている人がいます。最近のオリンピック反対というのもその類いだとは思います。こういうシングル・イシューは分かりやすく、是か否かと聞かれると誰でも答えられるので、マスコミなどが調査しやすく、取り上げやすいということでしょうか、よく目につきます。政治運動としても分かりやすい目標となりますので、目端の利く政治家はこれを訴えて支持を集めようとします。そして、世論調査や、住民投票をして良い結果が出たらそれが世論だとアピールしようとするわけです。

しかし、このようなシングル・イシューは多くの問題をはらみます。何か一つの事柄を成就させたり、否定したりすると必ず副作用があります。「あちら立てればこちら立たず」です。原子力反対だから止めたら電力供給は大丈夫か。オリンピック反対と言ったら、それに人生をかけてきたアスリートが可愛そうではないかという気持ちはないのか。IR反対とすると、それに代わる成長因子を見つけられないと、地域は、ずるずると衰退していくのではないかと。我々行政は常にこのような状況の中でいいところと悪いところがあるけれど、どっちが大きいとか、悪いところは除去する手立てはあるのかとか、いつも考えて右に行くか左に行くかを決めているのです。だからシングル・イシューでみんなの意見がまとまったので、世論はこうだと言って終われるわけがないのです。私のような首長だけでなく、政治家はそういう考えでいてほしいと思います。

しかし、だからといってそういうことが全部わかるまで反対、賛成という意見を言うなどというのも、行政ならぬ一般の国民に求めるのは酷です。意見は言っても良い。ただ、それに答える意見の違う人の言うことも、聞く耳は持っていないといけなのではないかと私は思います。

和歌山県知事 仁坂 吉伸

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032



手話表現紹介動画はこちらから



総合評価値 80

・古紙パルプ配合率
※残りは、その他の持続可能性をめざしたパルプを使用
・塗工量

70%以上
30g/ml以下

リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。